

学科名	情報学科							
科目名	ソフトウェア開発・展開							
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期			
必修・選択の別	選択科目(ネットワークコース) 必修科目(ソフトウェアコース)							
担当者	高橋圭一							
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webアプリケーションの開発に必要な環境を構築することができる。</li> <li>ソフトウェア設計書を読みこなし、対応したプログラムを書くことができる。</li> <li>基本的なWebアプリケーションのプログラミングおよびテストを行うことができる。</li> </ul>							
日程と内容	<p>4/ 8 導入講義-講義全体の概要説明。本科目の目指す目標を示す。講義の進め方および評価方法の説明。</p> <p>4/15 Java (復習)</p> <p>4/22 HTML、フォーム、コントロール</p> <p>4/25 JSP</p> <p>5/13 Cookie</p> <p>5/20 JavaBeans</p> <p>5/27 Servlet</p> <p>6/ 3 Session管理</p> <p>6/10 アンケートアプリケーション</p> <p>6/17 掲示板アプリケーション</p> <p>6/24 チャットアプリケーション</p> <p>7/ 1 電子メールアプリケーション</p> <p>7/ 8 ショッピングサイト</p> <p>7/15 ショッピングサイト</p> <p>7/22 まとめ</p> <p>7/29 定期試験</p>							
成績評価基準	定期試験	70%	実技	0%	臨時試験	0%	部外評価	0%
	報告書・レポート	30%	プレゼンテーション	0%	課題	0%		
	演習	0%	計	100%				
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webアプリケーションの開発に必要な環境を構築することができる。:達成した</li> <li>ソフトウェア設計書を読みこなし、対応したプログラムを書くことができる。:達成した</li> <li>基本的なWebアプリケーションのプログラミングおよびテストを行うことができる。:達成した</li> </ul>							
反省点	本科目は演習科目ではあるものの、コピーレポートでの評価は実態を反映しないばかりか学習意欲を削いでしまう結果にもなるため、定期試験を課している(評価全体の7割)。昨年度、過去問の流出があり実力以上に点数を獲得する者が多くいた。今年度はペーパーではなく実機を使っての実技試験を行い評価した。不正行為を防止するために操作履歴記録システムも開発した。今後も活用していきたいと考えている。							
来年度の計画	今年度開発した実技試験の方式を来年度も踏襲する。そのことにより日頃の演習課題への取り組む姿勢に反映できることを期待したい。							
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は8.0であった。特に問題のあるコメントはなかった。							
履修登録者数	64名	定期試験受験者数	62名	合格者数	63名	合格率	102%	